

# 上板橋第二中・向原中 統合準備委員会ニュース

第6号

発行日：平成 29 年 5 月 23 日  
開催日：平成 29 年 4 月 25 日  
発行：板橋区教育委員会事務局  
新しい学校づくり課  
学校配置調整担当課長  
電話 3579-2624

第 6 回統合準備委員会では、新委員のご紹介、新会長の選任、会長あいさつ、事務局からの連絡事項、上板橋第二中学校設計説明会（上板橋第二小学校・大谷口小学校）の実施報告、平成 28 年度統合準備委員会の実施状況と確認事項について、平成 29 年度統合準備委員会実施スケジュール、各校記念室の紹介について、意見交換等が行われました。

## 新会長の選任

昨年度に引き続き、教育委員会事務局次長 矢嶋吉雄が務めさせていただくことになりました。

## 新会長あいさつ（抜粋）

「ただ今推薦いただきまして会長になりました矢嶋です。あらためてよろしくお願ひします。二つの歴史のある中学校、上板橋第二中学校、向原中学校、どちらも地元へ愛され、多くの生徒を育んできました。時代の流れで、両校の建物の老朽化、少子化に伴う向原中学校の生徒の減少等、多くの課題に直面してきたところです。教育委員会では平成 26 年 2 月に「いたばし魅力ある学校づくりプラン」を策定しまして、その年の 7 月に、両校の関係する方々にお集まりいただき「魅力ある学校づくり協議会」を発足、1 年と 8 か月にわたり、16 回の協議会を経て、両校統合の道を固めていただきました。大変熱心に、また誠実にご議論いただいた結果、この両校の統合は、通常とは異なり、上板橋第二中学校に向原中学校が統合し、校地は向原中学校跡地、という形になりました。手続きの上では、学校設置条例が今年 2 月の文教児童委員会、そして 3 月の区議会本会議において、審議・可決となりました。3 年もの長い間、本当にありがとうございました。そして、平成 28 年 10 月からは具体的な両校の統合に向けて、この統合準備委員会が発足しております。しっかり準備を整えて、子どもたちが来年の春 4 月、新しい環境での中学生活にスムーズに移行できますよう、引き続き、学校関係の皆さま、地域の皆さまのご意見を伺いながら、準備を進めて参りたいと思っております。大変お忙しいとは思いますが、引き続き、皆さまのご協力をお願い申し上げます。」

## 事務局からの連絡事項

平成 30 年度以降の通学区域について、来年度の入学予定の方にご案内するため 1 学期中の規則改正に向けて事務的な作業を進めています。また、今までは、『制服』と『標準服』と、両方の表現が混在していましたが、教育委員会としまして標準服という表現を使用しておりますので、今後は『標準服』に統一します。

## 新上二中設計説明会実施報告

2 月 18 日（土）に上板橋第二小学校（出席者 23 名）で、2 月 22 日（水）に大谷口小学校（出席者 6 名）で開催された、新上板橋第二中学校の設計説明会について報告しました。

### 【主な質疑応答】

事務局：昨年度、向原中学校のアスベストの含有の調査を行いました。3 月の末に向原中学校の校舎、外の構造物、グラウンドの擁壁、校門を支える支柱、塗装材にアスベストが含有されている、という調査結果が正式に調査機関から報告されました。アスベストは中皮腫という病気の原因となる物質と言われており、昨今国のほうからアスベスト除去等におきましては非常に慎重に丁寧に行うようにとの指針が示されているところです。これを踏まえると現時点で工事のスケジュールがかなり押してくるということが見込まれます。今年度は設計、平成 30 年度に施工業者を入札により選定するという運びになっていますが、議会の承認案件ということになりますので、契約の手

続きが正式に済み、業者が現場に入りますのが平成 30 年度の 7 月頃と見込んでおります。そこからスケジュールを追いかけていきますと、現時点で想定されているスケジュールでは平成 33 年の 1 月頃に校舎が完成する見込みです。校舎の完成後に校庭や外構の整備等も入りますので、全てが完了するのは平成 32 年度いっぱいという見込みになっております。校舎自体は平成 33 年の 1 月ぐらいには完成できるのではないかとこの見込みですが、板橋区としましてはきちんとした状況でお子さま方に新校舎に入っていただきたいという思いがあります。一方で、平成 32 年度から入れますとアナウンスしてきているという経緯もございます。平成 32 年度の 3 学期であれば新校舎に移ってくるということも可能です。3 学期に校舎ができ次第の移転か、もしくは平成 33 年度に校庭等もきれいに整備された状態での移転か、というところをこの準備委員会でご協議いただき、準備委員会として統一したご意見をまとめていただいたうえで、教育委員会にお寄せいただきたいと考えているところです。どうぞよろしくお願いいたします。

委員：3 か月 4 か月くらいであればともかくも、丸 1 年ですから大きいような気がいたします。

委員：結局アスベストの関係で全てを延期せざるを得ないという結論ですね。

会長：安全を第一に考えると丁寧に解体工事を行う必要があります、少し工事期間を長くとらなければならないという状況です。少しでも新しい学校へ移る期間を早めるとすると、3 学期の時に移転ということも一つの選択肢としてはあります。または平成 32 年度は現在の上二中で、新しく年度が明けた 33 年度の 4 月から新校舎に移るか、どちらか決めていきたいと考えているところです。

委員：環境整備も入れると 1 月に完成しても、新年度に移転という考えもありますね。平成 33 年の 4 月には学校のほうも落ち着くということでしょうか。

会長：建物については完全に入れる状況にあると思います。若干の周りの工事は残るかもしれませんが子どもたちにはほとんど影響がないと思われます。

委員：学校が完成した状態で、子どもたちが安心して学校に来られるという状況のほうはずっと落ち着くのではないのでしょうか。アスベストの関係で延ばさざるを得ないわけですから。

委員：上二小の保護者からも出ている話ですが、個人的な話ですが私の子どもが平成 32 年の 4 月の段階で中学 3 年生になります。そうすると 3 学期ということになると受験期真っ只中ですので、なるべくその時期に動いてほしくないというのが保護者の考えです。子どもが動揺するのでやはり受験するうえでの環境面ということを考えていただきたいと思います。移動時期について考えていただきたいと思います。

上二中校長：引っ越しは、教員にも子どもたちにも負担があまりにも大きいと思います。年度途中で、教科センター方式に変えるのは難しいです。1 年ずれるのは工事の関係だから仕方ないと思います。このことはどこかで伝えなければならないと思っております。年度途中の移転はかなり厳しいと思います。

委員：今の小学校 6 年生が、入学する中学校はどこにしようかという話が出ていますが、年度途中に引っ越しがあるのなら桜川中に行こうかという話をたくさん聞きます。あらかじめ決めた後に上二中に 3 年間いられるという話が出てくると、どうしようと迷うと思います。それから小学校 6 年生となりますとお友達とどの中学校に行こうかという話になります。親がどうというよりも、むしろ友達同士で部活等を考慮しながらどこに行くかを決めていくので、やはり情報を出していただけるならなるべく早く出していただきたいと思います。

委員：区役所の中で連絡調整をはっきりしていただきたいと思います。教育委員会だけで決める話ではないと思います。入札の関係だとか区議会の関係もあるようですから区役所の中で今日の意見も聞いて連絡調整を早めに始めていただければと思います。どうでしょうか。

委員：また私共が、1 年だけ延びるということをはたして地域の皆さんに説明していいものかと思えます。1 年ずれてしまうと、特に子どもたちにとっては、新校舎に入るか入らないのかの問題も含めて重要な問題です。1 年遅れるけれど大丈夫であるという話を、町会や在住の子どもたちに対して、今日ここで決まりました、とは、我々の口からは言えないと思っています。ある程度詰めていただいた話を持って我々が地域の皆さんに伝えられるような形になるとよいと思います。

会長：それでは、皆さんの意見をお聞きしますと、この統合準備委員会の中では平成 33 年の 4

月に移転するのがよろしかろうということで本会の総意として意見が集約されたと解釈させていただきます。もう1度吟味をしたうえで関係者の方々には正式に板橋区から説明をお願いしたいと考えております。よろしくお願いいたします。ありがとうございます。

## 平成28年度統合準備委員会の実施状況と確認事項について

【実施状況】平成28年度では、平成28年10月から平成29年2月にかけて、全部で5回、統合準備委員会が開催されました。

### 【確認事項（抜粋）】

#### ○校歌について

上板橋第二中学校の校歌を引き継ぎます。

#### ○校章について

上板橋第二中学校の校章は変更せず、上板橋第二中学校の校章に向原中学校の校章のモチーフなどを加えて再デザインします。

#### ○標準服（制服）について

標準服を新調する場合は、新校舎が完成する年度の新1年生からとします。

#### ○通学区域の変更について

〈上板橋第二中学校・向原中学校 統合後〉

現在の板橋第二中学校及び向原中学校の通学区域を、すべて上板橋第二中学校の通学区域とします。

〈上板橋第二中学校 移転後〉

現上板橋第二中学校の通学区域である環状七号線の北西の地域（小茂根三丁目1～6番、10～17番、小茂根四丁目、小茂根五丁目1～7番）を桜川中学校の通学区域とします。



## 平成29年度統合準備委員会について

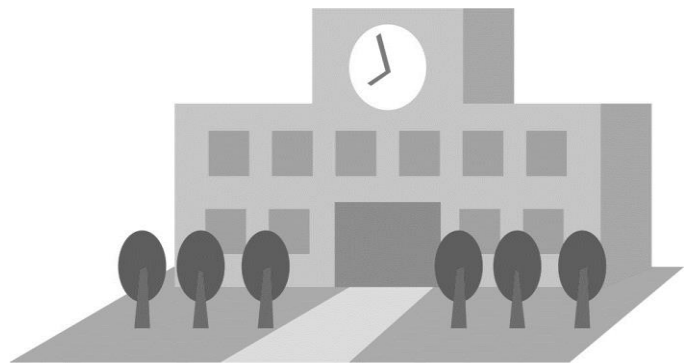
今年度、検討・協議する予定の内容は、跡地活用、記念室の展示・保管物品、学用品の支給に伴う手続き、通学路の安全対策、交流事業、閉校式及び記念式典、記念誌の作成、新上二中の設計に関する最終報告等です。

### 【主な質疑応答】

委員：他の中学校に行きたいという子がいる場合、教育委員会としては要望に応じていただけるのでしょうか。

事務局：板橋区には、入学予定校変更希望制という制度があります。基本的には通学区域の学校に通うのを前提としますが、学区域が違う場所を希望するというのであれば例年9月1日から9月の末までの間に希望届を出していただき、入学予定校を変更できるという制度があります。平成29年度で見ますと、志村一中と上三中と西台中が抽選になりましたけどそれ以外は抽選にならず希望のところに行けるといった状況でした。

会長：区の制度に基づいて、学区域以外の学校に行きたいという人については個別に対応していきたいということです。



## 記念室について

今設計の中で想定しているスペースとしては校舎と体育館との間の通路に1か所、校舎の1階の中に教室の半分のスペースとしてもう1か所の2か所を予定しており、面積的には合わせて40㎡程度、12坪くらいの大きさのものです。

## 準備委員会委員をご紹介します（敬称略）

上板橋第二中学校、向原中学校の保護者（PTA）の方、学校関係者の方、地域の方から構成されています。また、本委員会では近隣小学校PTA役員の方もご参加いただいています。両校の校長先生と教育委員会事務局次長を加え、計27名で構成されています。（役職が複数ある方は1つで掲載させていただきました。）

下線…新しく委員になられた方

上板橋第二中学校関係			向原中学校関係		
1	<u>山藤 正晴</u>	上板橋第二中学校 PTA 会長	1	中條 勝太	向原中学校 PTA 会長
2	山崎 藍子	上板橋第二中学校 PTA 副会長	2	吉田 美奈子	向原中学校 PTA 副会長
3	<u>遠矢 美雪</u>	上板橋第二中学校 PTA 副会長	3	岡崎 みさ子	向原中学校 PTA 副会長
4	萩原 洋一	小茂根三丁目町会長	4	宮内 功雄	大谷口二丁目町会副会長
5	竹内 捷郎	茂呂町会会長	5	大谷 政幸	向原町会 会計
6	登石 正中	小茂根一丁目町会副会長	6	増山 肇	大谷口一丁目町会副会長
7	佐藤 伸治	小茂根二丁目町会総務部長	7	吉田 彰子	コーシャハイム向原自治会会員
8	宇田川 哲男	上板橋第二中学校同窓会会長	8	三原 登美雄	向原中学校同窓会会長
9	橋本 修一	上板橋第二中学校元 PTA 会長	9	大野 政寛	向原中学校元 PTA 会長
10	勝 紀寿	上板橋第二中学校前 PTA 会長	10	中田 貴文	向原中学校元 PTA 会長
11	齋藤 信之	上板橋第二中学校長	11	<u>宮田 正博</u>	向原中学校長
近隣小学校関係					
1	森 麻恭子	上板橋第二小学校 PTA 会長	3	塚本 忠行	板橋第十小学校 PTA 会長
2	<u>城戸 貞子</u>	大谷口小学校 PTA 会長	4	<u>佐藤 勇一</u>	向原小学校 PTA 会長
板橋区教育委員会事務局					
1	<u>矢嶋 吉雄</u>	板橋区教育委員会事務局次長			

## 次回予定

平成 29 年 5 月 24 日（水）午後 6 時 30 分～午後 8 時 00 分

場所： 上板橋第二中学校 2階 ランチルーム

## 次回協議内容予定

- 跡地活用についての意見聴取
- 記念室展示・保管物品についての検討
- 記念室の規模・レイアウト等の説明

委員会は原則傍聴できます。詳しくは下記までお問い合わせください。

発行元 板橋区教育委員会事務局 新しい学校づくり課 学校配置調整第一グループ

電話 3579-2624 FAX 3579-4214

※上板橋第二中・向原中統合準備委員会ニュースは区ホームページからご覧いただけます。

[http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_kurashi/079/079799.html](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/079/079799.html)